

## 特集タイム「スイスのコレクション」

開催期間 2024/12/27(金) ~2025/03/14(金)

開催時間 11:35~ 15:35~

- ・1回の特集タイムで2~3台ご紹介します。
- ・リストに掲載していないコレクションを演奏、実演する場合がございます。
- ・コンディション不良によりご紹介できない楽器がある場合がございます。

コレクション	詳細	
	コレクション名	マンドリン・エクスプレッシヴ
	制作年	19世紀後半
	制作者	製作者不詳
	概要	シリンダーと呼ばれる金属製の筒には、8曲分のピンが植えられています。一回転で1曲演奏すると、シリンダーが少し横にずれて違う曲を演奏します。
	コレクション名	ブレモン No.3245
	制作年	1860年頃
	制作者	ブレモン社
	概要	現在、販売されているオルゴールは、18本の櫛の歯を使って演奏するものが多いのですが、こちらは216本の櫛の歯を使っています。とても細やかな音色が楽しめます。
	コレクション名	サブライム・ハーモニー
	制作年	1880年頃
	制作者	製作者不詳
	概要	2枚の櫛の歯の調律を微妙にずらすことによって、心地良い音色が楽しめます。くるくると回る蝶のような形の速度調節機構や、シリンダーを収める机なども優雅なデザインです。

	コレクション名	ニコライ II 世型シリンダー交換型オルゴール
	制作年	1878年頃
	制作者	制作社不詳
	概要	ロシア皇帝ニコライ2世が所有していたシリンダー・オルゴールを模して作られました。黒檀のケースに、セーブル焼と呼ばれる陶器の装飾がほどこされています。
	コレクション名	シアター・シリンダー・オルゴール
	制作年	1880年頃
	制作者	製作者不詳
	概要	投入口にコインを入れると、オルゴールとベル、ドラムの合奏をBGMに3体の人形がダンスを披露します。 スイスでは、このような愛らしいオルゴールが駅の待合室に置かれ親しまれていました。
	コレクション名	リュージュ・シアター
	制作年	1994年
	制作者	リュージュ社
	概要	リュージュ社が作ったミニ劇場型オルゴール。右横のコインスロットに100円を入れると、人形がオルゴールの音色に合わせてダンスをはじめます。
	コレクション名	エクリヴァン
	制作年	1988年
	制作者	ミシェル・ベルトラン
	概要	繊細なオルゴールの音色と共に、ランプの灯りのもとでピエロが手紙を書き始めます。 ※1900年頃にフランスのギュスターヴ・ヴィシーが製作した自動人形の復元品

	コレクション名	エルネスト
	制作年	1990年
	制作者	ミシェル・ベルトラン
	概要	まぶたや口、手足を動かしながら、絵を描く動作を見せます。独特の表情や明るいオルゴールの響きが特徴的です。 ※1900年頃にフランスのギュスターヴ・ヴィシーが製作した自動人形の復元品
	コレクション名	アクロバットをするピエロ
	制作年	1993年
	制作者	ヴァルター・ダーレル
	概要	椅子を使ったアクロバットを披露してくれます。現代の作家が、蚤の市などで集めた古いからくり人形を参考にして作り上げました。
	コレクション名	バード・ボックス
	制作年	現代
	制作者	リュージュ社
	概要	小さな箱の中から小鳥が飛び出し、さえずりながら可愛らしく動きます。制作したリュージュ社は1865年に創業し、100年以上前の技術を今も受け継ぐ老舗のオルゴールブランドです。